



# 支那部会

Girl Scouts of Yamanashi

No.62号 平成22年1月

社団法人ガールスカウト  
日本連盟山梨県支部

〒400-0811 山梨県甲府市川田町506 山梨県立青少年センター内 TEL&FAX 055-228-6637  
E-mail : gs-ymnsi@eps1.comlink.ne.jp URL : http://www.eps1.comlink.ne.jp/~gs-ymnsi/

**8/2~8/4 ブラウニーキャンプ in 愛宕山**



## ようこそ ムーミン谷へ！

この夏 愛宕山少年自然の家は、心優しい妖精ムーミン・トロールのすむムーミン谷になりました。やさしいムーミン・パパとムーミン・ママ クールなスナフキン 元気なリトル・ミー 美しい女神様。ムーミン谷の仲間たちがブラウニーたちにお願いします。

「どうかみんなの力で、  
メソメソとニンニに  
明るい笑顔を取り  
戻してあげて！」



### 【スナフキンのひとりごと】

ムーミン谷での生活は、君たちにたくさんの楽しい出来事を体験させてくれたね。ぼくはキラキラと輝いていた君たちの瞳を忘れないよ。素直な気持ちで楽しめ協力して作り上げた様々な事は、とても大切な力になったね。これは一人ひとりの宝物 みんなの宝物もちろん君たちならもっと大きく増やし続けていけるはずだね！

ぼくは、あふれんばかりのスカウティング（宝物）を期待しているよ。

ブラウニーキャンプ実行委員長 青木 れい子

女神様からもらった火は  
みんなの心にも灯りました。



アイスブレーキング・入所式  
8/2 パトロールミーティング  
開会式（ムーミン谷へようこそ）  
就寝前読み聞かせ

朝のつどい  
8/3 森のホームパーティ（リーダー研修：道しるべ）  
森のミニ運動会  
キャンドルファイヤー  
8/4 道しるべ クラフト作り  
閉会式（またね！の会）

「私はこの夏、愛宕山でたくさんのブラウニーを見かけました。食堂に行けば食事の準備が整っていて、部屋にはシーツと枕カバーが運ばれていて……。さわやかな空気に響いた朝の集いの司会の声や、太陽の下に響いた元気な歌声、いつも先頭に立って翻るパトロール旗。今までそれぞれの団で1人で係の仕事をしていた妖精たちは、愛宕山でたくさんの仲間に出会い、一緒に楽しくお手伝いすることを知ったと思います。団に帰ってもあの日のことを忘れずに、素敵なブラウニーとして活躍してくれたら、ムーミン谷の仲間たちはきっと喜ぶと思います」

ブラウニーキャンプディレクター 大澤 智耶

スカウトのみんなの感想は次のページへ

# 8/2~8/4 ブラウニーキャンプ in 愛宕山

Ptリーダー  
／15団ブラウニー3年 幡野 光紅

わたしはリーダーにたのまれて、はじめてはんちょう(パトロールリーダー)になりました。わたしは、はんちょうになれてよかったです。友達がたくさんできてよかったです。また行きたいです。

森のホームパーティーへ。リーダーを招待!



副Ptリーダー  
／10団ブラウニー3年 竹田 彩乃

朝のつどいで言うことを決めるのが大変でした。あと楽しかったことは森のミニ運動会での「なかよしブラウニー」です。でもがんばったのにビリでした。



ソング係／1団ブラウニー3年 宮下 伽羅

私は支部のキャンプは初めてでした。今年のキャンプはブラウニーがたくさん来て、私のパトロールはリーダーを合わせたら13人でした。キャンプに中で一番楽しかったことが2つあります。ひとつはミニ運動会です。みんなで力を合わせたのできずなが深かったです。2つ目はキャンドルサービスです。1部のハンドゲームも楽しかったけれど、2部のセレモニーのときのうそくがとてもきれいで、中には泣いている人もいてすごいなと思いました。またみんなと一緒にキャンプがしたいです。



ブラウニーが一生懸命作ってくれたお料理

Ptリーダー  
／10団ブラウニー3年 川原 都

森のミニ運動会でみんなと協力して楽しんでできよかったです。森のホームパーティーではやさいなどのもりつけがむずかしかったけど、がんばってできました。

Ptリーダー  
／4団ブラウニー3年 山見 多可子

この2泊3日のキャンプで、はんせいしたいことがあります。ひとつはみんなをまとめられなかっただけです。もうひとつはグループのみんなと仲良くなれたかどうかです。でも、楽しかったです。

副Ptリーダー  
／13団ブラウニー3年 五味 ここあ

自分の仕事決めでわたしは副パトロールリーダーになりました。2日目の森のホームパーティーで漬物を工夫しておいしく作りました。リーダーがおいしいといってくれたのでとてもうれしかったです。

食事係／19団ブラウニー3年 石田 遼子

食事係の仕事はとても大変でした。「あ！こんな時間。いそげ！いそげ！！」とすいぶんあわてました。仕事はご飯を運ぶことです。おぼんではこんだり、手で持ったりしてはこびました。大変だったけど楽しかったです。

ソング係／4団ブラウニー3年 前島 かなえ

歌を歌っているときにずれてしまって少しはずかしかったです。でもあまり分からなくてよかったです。これからも歌を歌ってみんなを喜ばせたいと思います。

生活係／19団ブラウニー2年 今村 ゆうか

ブラウニーキャンプで生活係をしました。ベッドにシーツをつけたり、かたづけたりしました。今までやったことがなかったのでちょっとむずかしかったです。キャンドルファイヤーと森の運動会も楽しかったです。またみんなと一緒にキャンプに行きたいです。

生活係／19団ブラウニー1年 石田 直子

シーツを数えまちがえて、行ったりきたりするのが大変でした。それと、シーツが重くて大変でした。

副Ptリーダー  
／15団ブラウニー3年 天野 真希

3日間とても楽しかったです。とくに2日目の森のホームパーティーが楽しかったです。私は副パトロールリーダーでつけものを作りました。上手にできて良かったです。副パトロールリーダーの仕事もしっかりできました。3日間楽しかったです。



キャンドルファイヤーで楽しいソング＆ハンドゲーム

食事係／3団ブラウニー3年 渡辺 佳利有

食事係はごはんを運びました。パンの時にはやることがありませんでした。食事係はみんなでやったので楽しかったです。

食事係／3団ブラウニー2年 外川 実祈

食事係でごはんを運ぶのがつかれた。



生活係／6団ブラウニー3年 萱沼 千裕

私はキャンプで一番楽しかったことはお料理を作ったことです。フランスパンにポテトサラダをつめました。ポテトサラダがどこまで入ったか分からなくて心配でした。でもおいしくできました。



食事の準備もみんなで協力！いただきます♪



閉会式でリーダーへ感謝状

# 9/21~9/22

in 愛宕山

山梨

神奈川

## 山つ娘・海つ娘 合衆国

神奈川63団、山梨4団、  
19団交流合同集会

ヤングリーダーがつなぐ縁で行われた合同集会。ポイントラリーでは海ゾーンから真っ暗闇森をクリア、幸せの広場に脱出して宝物を獲得。ポイントでもらったシールを集めるとなんと福笑いになっていた。クッキング対決では、必要な材料を獲得し作った料理をアピール。本格派シェフのシビアな判定が下ります。キャンドルファイヤーでは神奈川101団も加わり、夜空の星たちも味方してくれて、愛宕山の野外ステージは大盛り上がりでした。

### 開会式

オリエンテーション

力をあわせて ポイントラリー  
クッキング対決（野外炊事）

～おいしく作りまshow！～

みんなで食事会（野外）

キャンドル・ファイヤー

### 朝の集い

もっと仲良くなりたいな♪～交流会～  
閉会式（大ホール）



参加者全員集合!!楽しかった～♪

**9/21**

**9/22**

# 11/1

Walk for the world in 青木ガ原樹海



## 世界のために歩こう



2009年11月1日(日)「世界のために歩こう Walk for the world in 青木ガ原樹海」を実施しました。参加者は事前に3km・5km・6km・11kmのコースを選択し、家族、友人などへ「スマトラ沖地震・サモア津波被害者」「日本連盟90周年事業」のために自分たちが歩くことを伝えました。その上でスポンサーになってくれるよう頼みました。スポンサーになってくれる人が見つかったらスポンサー記入用紙に必要事項を記入してもらいました。当日はそれぞれ希望したコースを歩き、ゴールしたところで終了証をもらいました。それをスポンサーに見せ、寄付を頂きました。寄付は支部を通して「世界のために歩こう Walk for the world in 青木ガ原樹海」募金として第1回集計分を11月16日、日本赤十字社山梨県支部に届けました。最終集計は12月12日で、こちらは「ガールスカウト日本連盟90周年記念事業」のための募金となります。何か自分が行動することでいくつの命を救うことができると、歩きながら感じることができとても良かったです。今回は自分の決めたコースを歩ききることで募金をしてもらうことができました。自分でなくスポンサーになってくれた家族の協力もあったということは、多くの人がこれに関わったということだと思います。こういったところからまた援助を必要としている国の人達に知ってもらえたらしいなと思いました。

フレンズ実行委員長 小佐野 瑞

景色がとてもきれいで楽しみながら歩くことができました。

お弁当がとてもおいしかった反面、とても疲れました。

人のためにこんな汗の流し方もあるんだと思いました。

4団シニア1年 高峰 祐季



# 7/11~7/12

## 支部ギャザリング in 富士吉田



パトロールごと真剣な表情



上手にまとまった?



ドキドキ…緊張する

みんなとはじめて会ったときドキドキした。ミニ運動会ではシニア・レンジャーの人たちと楽しく競争できたり、みんなで協力してきました。ぜんぜん知らない他の団の人と仲良く協力できてよかったです。ギャザリングは2回目だけど、みんなはじめての人でとても緊張してしゃべれなかった。でも一緒にいるうちにどんどん緊張がほぐれて、いつの間にかみんなでいろんなおしゃべりをしたりして絆が深まりました。ミニ運動会ではシニアとペアでがんばり、白い顔になって少し嫌だったけど、シニアのひとが優しく声をかけて楽しかったです。みんなといった時間は長いはずなのに、とても短く感じ最後はとても寂しかったです。

9団ジュニア6年 佐野 葉月

ギャザリングを終えてよかった点は地球環境や世界の人々について考える時間を持つことができたことです。普段生活していく中ではあまり考えることのないを考え、とても良い機会になったと思います。他の団や他の人の意見も聞いてとても参考になりました。また他団のスカウトと交流することができてとても楽しかったです。良かったことだけでなく反省点もありました。それはあまり意見が出せなかつたことです。人前で発言することが恥ずかしくてできませんでした。今後はその反省点を活かし団などの話し合いの時には自分の意見がしっかり言えるようにしたいと思います。今回ギャザリングで学んだことをこれから団の活動や自分の生活に活かしていきたいです。

2団シニア3年 中込 友実

今回の支部ギャザリングに私は副実行委員長として参加しました。実行委員として参加するのは3回目でした。毎年毎年の反省点を活かし、一昨年より昨年、昨年より今年と成果が現れるようなギャザリングにしたいと思っていました。ところが、当日になり『分科会』『ミニ運動会』と終わったところでたくさんの反省点が出てきました。2日目の『全体会』では活発に意見が出て内容の濃い話し合いにしていきたいと思っていましたが、それもできず支部ギャザリングが終了てしまいました。自分なりには一生懸命がんばることができたつもりでも思うようにギャザリングを進めることができず自分の力不足を反省しました。今回出た反省点を悪いことと思わず、今後の活動に大いに活かせるようにがんばりたいです。

18団レンジャー2年 小佐野 瑠

### Spirit of Community ~第13回ボランティアスピリット賞コミュニティ賞受賞

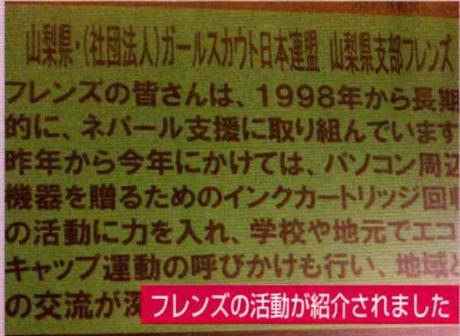


ブルデンシャル生命保険株式会社とジブラルタ生命保険株式会社主催の第13回ボランティアスピリット賞(アワード)でフレンズの活動がコミュニティ賞を受賞し、11月21日横浜開港記念会館で授賞式が行われました。

ボランティアスピリット賞(アワード)は、12歳から18歳までの青少年が積極的にボランティア活動に参加できる社会環境を醸成することを目指して1997年に創設され、青少年のボランティア活動への取り組みを奨励しています。

今回全国2118通の応募の中からブロック賞40組、コミュニティ賞150組が選出され、山梨県からは甲府南高等学校生徒会と、我々ガールスカウト山梨県支部フレンズがコミュニティ賞を頂くことができました。受賞した活動内容は、2006年にネパールへ公民館を建設し、パソコンを贈呈したこと、またその後のパソコン周辺機器を贈るために行っているインクカートリッジ回収活動や、途上国の子ども達にワクチンを贈るためのエコキャップ回収活動などです。

先輩スカウトが立ち上げ、後輩スカウトたちが受け継ぎ継続してきたネパールの支援活動が、このような素晴らしい賞をいただくことで、山梨県支部すべてのスカウトの励みと、自信と、誇りにつながったと思います。これからも、これらの活動を継続し発展させてほしいものです。



表彰状を頂きました



制服が誇らしいです



# 支那祭り

Girl Scouts of Yamanashi

〒400-0811 山梨県甲府市川田町506 山梨県立青少年センター内 TEL&FAX 055-228-6637  
E-mail : gs-ymnsi@eps1.comlink.ne.jp URL : http://www.eps1.comlink.ne.jp/~gs-ymnsi/

No.63号 平成22年6月

社団法人ガールスカウト  
日本連盟山梨県支部

## 記念すべき2010年 活動方針が決定!!! 第35回定期総会

4月29日、青少年センターにて「第35回定期総会」が開催されました。今年度は県でも日本でも世界でも、ガールスカウト活動の記念の年です。4つの重点目標と法人化の準備を進めるという方向性、年度活動計画等が承認されました。また、アーデンキャンプへの支部支援のあり方について意見があがり、継続課題となりました。尚、1団山田幸子トレーナー(40年永続奉仕章)はじめ、71名の会員が21年度日本連盟表彰・山梨県支部表彰を受けました。(担当9団 上野貴子)



長年に渡るご奉仕ありがとうございました



執行部による丁寧な説明がなされました

## 「VIVAこどもち・か・ら」

「ガールスカウト90周年事業」の一環として、この度、愛宕山こどもの国に於いて“ガールスカウトVIVA90！”こどもフェスティバルが開催されました。実行委員長の天野十九代副支部長からコメントを頂きました。(担当4団 高峰紀緒美)

5月4日「みんなで集まりたい」の声が届き“ガールスカウトVIVA90！”が緑まぶしい愛宕山で行われ、約180名の会員が集合しました。遊ぶ・作る・食べるのコーナーのもと各団工夫されたブースがひらかれ、「こどもち・か・ら」が発揮されていました。いきいき活動している少女たちの姿がとても印象深く感動しました。

春の陽ざしを体いっぱいに受けながら大勢の仲間が楽しく、おもしろく体験することが出来たことも各団のご理解、ご協力のおかげです。ありがとうございました。



天野実行委員長の話を聞く参加者



手形をペタッ!

## 全国一斉イベントが行なわれました!

5月22日(土)、ガールスカウト日本連盟90周年事業として、全国一斉イベントが行なわれました。「一緒になら、極度の貧困と飢餓をなくせる」「地球に愛を、子どもたちにワクチンを」をテーマに、エコキャップを集める活動を実施しました。(担当2団 遠藤有紗・15団 田中美奈子)

### 活動したこどもたちのコメント Part.01

手づくりのチラシを配りながらキャップを集めました。“最初は恥ずかしかったけど終わりには大きな声で配ることができたよ”(6団 Br 1年生)

“今 飲み終わったよ”とキャップを持ってくれた人もいて嬉しかった”(6団 Br 2年生)



米長晴信参議院議員が応援に来てくれました



ご協力ありがとうございました

コメントのPart.02は裏面へ →→→

## 活動したことどもたちの コメント Part.02

キャップ800個で子ども1人の命が救えるワクチンが1つ分という、途方ない数字に思えますが、集まった数はなんと5240個。約6人の命が救えることになります。今後もこの活動を学校に、家庭に、地域にもっともっと広げることを確認し集会を終えました。(2団)

今回は親戚や、知り合いに呼びかけをして集めました。多くの人を救う為にこれからもいろんな人に声をかけたくさん集めたいです。(3団 白川芽生)

オギノ上野原店で模造紙にエコキャップがどのように利用されるかという説明をしたり、“エコキャップは捨てればゴミ生かせば資源”というキャッチフレーズとともに呼びかけをし、回収する箱を設置してもらいました。人から人へこの活動が知れわたり沢山集まって欲しいです。(18団 瀧口朋子)

## 団委員長紹介

(名前・好きな言葉・団登録状況)

<団登録状況は、平成22年4月1日現在>

(担当1団 古屋知子・10団 青木優美)



1団 甘利 玲子  
“継続は力なり”  
登録者数78(少女22)



2団 山本 慈  
“思いやりの心”  
登録者数71(少女31)



3団 渡辺 世久子  
“笑顔と元気”  
登録者数49(少女24)



4団 山本 千代子  
“楽しく支援活動を”  
登録者数61(少女22)



6団 星野 豊子  
“体験＆心づくり”  
登録者数77(少女25)



9団 小池 洋子  
“プラス思考”  
登録者数52(少女30)



10団 石渡 美恵子  
“思いやり”  
登録者数109(少女55)



12団 藤田 茂美  
“感謝の気持ちをわすれずに”  
登録者数32(少女14)



13団 依田 宣子  
“いつも笑顔”  
登録者数36(少女16)



15団 天野 十九代  
“仲間づくり”  
登録者数42(少女23)



17団 深澤 武子  
“常に元気”  
登録者数25(少女7)



18団 佐々木 公子  
“輝いて…”  
登録者数25(少女14)



19団 渡辺 ゆかり  
“隣人愛”  
登録者数42(少女22)

### 【お知らせ】

児童福祉功労団体表彰

… 3団 6団(5月11日)

青少年育成功労者表彰

… 2団 (5月25日)

おめでとうございます。



## 紹介しまあ～す!!

今回はいつもお世話になっている事務局の中込美代子さんを紹介します。

名前：中込美代子(南アルプス市在住)／星座：しし座

好きな言葉：“継続は力なり”／趣味：園芸、手芸、料理

中込さんは、以前は5団のリーダーでしたが、今は1団にSCAPPとして登録しています。ご自宅の手入れの行き届いた庭には、季節の草花やバラの花が咲き乱れているとか・・・。火・金曜日PM1:30～4:30まで、青少年センター内事務局において、ステキな笑顔で私たちを迎えてくださいます。(担当13団 石原順子)

【編集後記】 今年度は支部便りを年3回、A4サイズで発行することになりました。ホットな話題をお伝えすることができます。また編集に関わっているメンバーの紹介を兼ねて夫々担当した記事に署名を入れました。名前をみたら是非その人に声掛けをお願いします。ますますやる気になる…かも(\*^\_^\*)(T・F)



# 支都祭り

Girl Scouts of Yamanashi

No.65号

平成22年11月

社団法人ガールスカウト  
日本連盟山梨県支部



〒400-0811 山梨県甲府市川田町506 山梨県立青少年センター内 TEL&FAX 055-228-6637  
E-mail : gs-ymnsl@eps1.comlink.ne.jp URL : http://www.eps1.comlink.ne.jp/~gs-ymnsl/

7月30日  
~8月10日

## アーデン2010インターナショナルキャンプ

この夏、イギリスのアーデンで行われたインターナショナルキャンプに、県支部より16名のスカウトと4名のリーダーが参加しました。世界14カ国、1300名のスカウトとの交流をしながらの1週間にわたるキャンプと自分たちで企画・立案したロンドン、コッソウルズ観光で得た多くのものは、今後、支部行事・団行事などで報告があると思います。以下は参加スカウトから寄せられた感想です。(担当 1団 古屋知子)



**塚田由季穂(1団 Rr2年)** キャンプでは世界各国と交流し、夜のパーティーでは生きた中で一番楽しく、一番幸せでした(笑) 今後このような体験を多くのスカウトにしてもらうためにもこの経験を伝えていきます。

**深澤 夏希(1団 Rr2年)** 自分の言葉に責任を持ち、行動することがいかに重要か改めて実感しました。この貴重な経験を活かし、仲間や後輩に伝え、今後の活動をより充実させていきたいです。

**深沢恵里香(2団 Sr2年)** 日本のキャンプとは、また違った文化があり驚きました。他の文化を認めて、日本のガールスカウトの皆さんにも伝えていきたいです。

**渡邊日菜子(2団 Sr2年)** 今回の研修で国内外両方の友達ができ、一生の思い出となりました。

**神村くるみ(2団 Rr1年)** イギリスの文化に直接触れたり、実際に自分の目で見たり、体験したりすることを通して、異文化への理解が深くなつたように思います。

**中込 友美(2団 Rr1年)** 同じ目的を持った色々な国のスカウトと活動したことを通して、その国ごとの特徴を感じることができました。

**峰岸 美和(2団 Rr2年)** 積極的に行動する事や協力する事、また友情の大切さを改めて感じました。イギリスの街並みや、歴史も目で見て感じることが出来、とても素晴らしい経験をする機会に恵まれた事を感謝しています。

**八代 真央(4団 Sr3年)** 乗ったタクシーが憧れの車ブジューで、うれしかったです。運転手さんに“ I like ブジュー very much ! ”と言えました。

**小澤美佐紀(4団 Rr1年)** 普段体験できないことが沢山できました。いつものキャンプよりずっと長かったけど、楽しくてあつという間に過ぎてしまいました。

**平澤 里奈(9団 Rr2年)** 言葉の違う環境に行けたことはとても良い経験になりました。

**竹田 翔子(10団 Rr1年)** 小学校1年生から始めたガールスカウトでイギリス研修に行くのが夢でした。夢がかなった今回の研修で学べたことを今後の活動や生活につなげていきたいと思います。

**三澤 果歩(10団 Rr1年)** イギリスの人たちは時間に規制されずのんびりしていました。開会式なども日本とやり方が全く違い、見ていてもとても楽しい式で、とてもいい経験が出来たと思います。日本でも実行できることがあれば、やってみたいと思います。

**三井 貴恵(13団 Rr1年)** アーデンキャンプに参加し、人間として大きく成長することができました。学んだ沢山のことを様々な機会を通して伝えていこうと思います。

**山本 瞳(17団 Rr1年)** 今回様々な国の文化に触れ、見ることが出来、いい経験になりました。今後も機会があれば沢山のガールスカウトと交流をしたいです。

**小佐野 瑞(18団 Rr3年)** 高3の夏にイギリスに行くという不安を抱えながらでしたが、他ではできない良い経験が出来たので後悔はまったくしていません。むしろこの経験から学んだことを活かしてこれからはリーダーとして頑張っていきたいです。



FROM LONDON

“お久しぶりです！”

ロンドン滞在中の県支部メンバーを15団

中山彩子リーダーが訪ねてきてくれました。

中山リーダーは大学卒業後勤めていた都内  
のデパートをこの3月に退社。かねてからの念願が叶い5月からロンドンに  
住んでいます。7月末までは語学学校に通い、現在はブランド紳士服のお店で  
仕事をしています。しばらくはロンドンで生活し、色々勉強してくるそ  
うです。帰国後の報告が楽しみです。(写真左端が中山彩子リーダー)



20名で行ってきました!!

## 7月10日～11日・支部ギャザリング

富士吉田青少年センターにて支部ギャザリングが行われました。甲陵高校の佐藤吾朗先生を招いてガーナについて講演をしていただき、「girls worldwide say “一緒にこの世界を変えられる”～私たちは希望宅急便～」をテーマに話し合いました。スカウト100名の参加があり各パトロールで私たちに出来ることを考え、発表し合いました。今まで知らなかった国の生活現状を興味深く聞く姿が多く見られ、また分科会では上手く話し合いができるパトロール・なかなか意見が出なくて悩んだパトロールとあった様子ですが、発表時には皆で考えた意見をまとめ発表し合えたとてもよい分科会になったと思います。夜の交流会では、20人以上の長縄跳びや、玉入れ・三人四脚で各グループの協力が見られ、楽しい内容で交流会ができました。

(担当 15団 田中美奈子)



## 9月18日～20日・南関東ギャザリングin清里

八ヶ岳少年自然の家において、南関東ギャザリングが開催されました。90名のスカウトが参加し、マリクリスティーヌさんの基調講演を聞いたあと、三日間活発な意見交換が行われました。

スカウト実行委員長のことば 深澤 夏希(1団 Rr2年)

今年の南関東ギャザリングは私にとって意義あるものとなりました。開催地が山梨県ということで、私は実行委員長を務めることになりました。不安も多く、大変なこともありましたが、実行委員それぞれが自覚を持ち、動けた3日間だったと思います。スカウトとして何を考え、どのように行動すべきなのか改めて学び、今後のスカウト活動にきちんと活かすことが大切だと感じました。今回学んだことは後輩に伝え、今後もガールスカウト活動を頑張っていきたいです。

参加者の感想 千葉県支部 五十嵐みのり(27団 Rr)

三日間たくさん話せて色々勉強になりました。皆で話し合いをすることで、私にはない考え方を見つけることができました。3日間内容の濃い話し合いができ幸でした。とても貴重な時間でした。

神奈川県支部 川原由希子(53団)

ギャザリングに参加したのは今回で3回目で、南関は初めてでした。議長をやってみて、話し合いをスムーズに進めることや、皆に意見を出してもらうことの難しさを感じました。

東京都支部 高木 里子(4団)

普段の生活では思いつかない意見などが出てきて、とても話し合いが楽しかったです。話し合いで出た意見を同じ団の人々に伝えたいです。今後もこのような集まりに参加したいです。

山梨県支部 秋田 冬美(4団)

最初は話し合いの時あまり意見が出せなかっただけれど、3回目の分科会では沢山意見を出すことが出来たので良かったです。いろいろなことを学び、体験でき良かったです。(担当 1団 古屋知子)



## 8月5日～9日・戸隠インターナショナルキャンプ

参加者の感想 坂本 留海(15団 Rr1年)

海外のスカウトと過ごした日々は私にとって忘れられない思い出になりました。会話をするのにも時間がかかり、言いたいことが通じなかったこともあります。話が通じたときは本当にうれしく、笑顔になりました。世界各国のスカウトが参加ということでそれぞれの文化や言葉など沢山のことを知ることができました。他の国のスカウトに“ごちそうさま”の時の歌を教えてもらい、それを唄しながら一緒に食事をしたことが一番楽しかったです。

参加者／小林 彩花(2団 Sr3年) 白川 文子(12団 Rr1年) 功刀 彩(13団 Sr2年) 坂本 留海(15団 Rr1年)  
佐藤 桂花(15団 Rr2年) 蒼木 加奈(15団 Rr2年) (担当 15団 田中美奈子)

## 8月21日～22日・「早寝早起き朝ごはん」キャンペーン手伝い

「早寝早起き朝ごはん」全国協議会の依頼を受け県民文化ホールにおいてフレンズが中心となり「すぐすこ夏祭り2010」の手伝いに参加しました。(担当 10団 青木優美)

## 9月25日・こころのわ広めるかい(甲府地区こころちゃんプログラム)

9月25日、「こころ(心)のわ(輪・和)広めるかい(会・甲斐)」が行われました。午前中はゲームをして、他の団のスカウトたちと楽しく親睦を深めました。午後からこころちゃんと一緒に、近藤博文さんを招いての講和「龍馬伝千葉佐奈子の生き方から学ぶ」を熱心に聴きました。歴史のお話ということで難しい顔をしていたスカウトもいたようですが、近藤さんがわかりやすく、そして面白くお話をしてくださいり、スカウトたちもとても楽しそうでした。お話の後、渡辺悦子さんが、皆がよく知っている歌を3つ手話で教えてくださいました。腕をはためかせて鳥を表現するなど、たどたどしくもしっかり表現しようとするスカウトたちをうかがえました。こころちゃんにタイを渡し、友情の輪を広げ集合写真を撮りました。スカウトたちの「こころ」に残る日となったことでしょう。

(担当 2団 遠藤有紗)

## 9月25日・ねんりんぴっくプラカード持ち

恒例となっているねんりんぴっくのプラカード持ち。元気なお年よりに負けないように、頑張りました。今年は特別ゲスト“こころちゃん”も見に来てくれました。

(担当 13団 石原順子)

<編集後記>年3回、A4両面を使っての広報…と決め、出発し、第2号となりました。まだ試行錯誤を繰り返している段階ですが、もっともっといいものにしたいと編集委員一同頑張ってます。ご意見ご要望お待ちしています(T.F)



# 支那姫

No.66号

平成23年3月

社団法人ガールスカウト  
日本連盟山梨県支部

Girl Scouts of Yamanashi

〒400-0811 山梨県甲府市川田町506 山梨県立青少年センター内 TEL&FAX 055-228-6637  
E-mail : gs-ymnsi@eps1.comlink.ne.jp URL : http://www.eps1.comlink.ne.jp/~gs-ymnsi/

平成22年10月9日～11日

## ガールスカウトVIVA90!

～こころちゃん・みらいちゃんが全国の  
ガールスカウトに会いに行ってきました～

い→  
つこ  
しば  
よと  
にと



出→  
し  
ま  
し  
た



国立オリンピック記念青少年総合センターにてガールスカウト VIVA90! “girls worldwide say 一緒にならこの世界を変えられる” のテーマのもとが開催されました。(詳しくはガールスカウト日本連盟のホームページを見てね!) たくさんの方の協力のもと無事に行われました。協力して下さった実行委員・スタッフの皆様お疲れ様でした。

全国各地のブースでは全国47支部、様々な工夫で県の紹介や展示がしてあり、支部ピン・特産品などの販売をしていました。また、みらいちゃん・こころちゃんの部屋や、ワールドセンター等の掲示をしたブースがありました。各県のブースを見てまわるだけでも大変な程混雑していましたが、ブースには県ごとオリジナルのスタンプがあり、集めてまわっているスカウトの姿が多く見られました。

体育館では「ガールスカウト☆ギネス 90!!」に挑戦ということで、90フィートロマンス(6人7脚)・しぶるゾウ!(雑巾絞り)・地球を守り隊(ボール運び)など楽しいゲームコーナーが9つ設けてあり、ギネス記録を出そうと夢中になつて挑戦する人達で賑わい、とても楽しそうに参加して来たようです。10日は山梨県6団の活躍によりしぶるゾウ!で新記録が出しました。スゴイです! シニア以上のスカウトは、以前にキャンプで逢い、仲良くなつた他県のスカウトと再会出来た事にとても喜びを感じていたようです。

### 《スカウト達の声》

- ★ギネスでの長縄(ホップ・ステップ・ジャンピングウ?)がハードだった。ブースがたくさんありますてまわりきれなかった。コンテストが良かった。スタンプが全部集められたことや県外の友達に会えて嬉しかった。(4団レンジャー)
- ★スタンプラリーは大変だったけどたくさんスタンプが押せてよかったです。また、ギネス 90!! では新記録を出させて嬉しかったです。(6団)
- ★スタンプが集められたり、他の支部のバッジや特産物を、見たり買ったりできてよかったです。楽しかったです。(15団ブラウニー・ジュニア)
- ★皆でギネスに挑戦しました! 記録にはかすらなかったけど楽しかったです。また、インターナショナルキャンプの友達や、リーダー達に再会できただ事がとても嬉しかったです。ガール大好き! 100周年も楽しみです。(東京 46団藤永真未)



が→  
いス  
ッタ  
ぱん  
い



平成23年2月19日  
団シンキングデー

12団の集会は団シンキングデーでした。今年のテーマ「少女が力をつければ世界を変えられる」をスカウト達が理解し、考え、実践するという流れをつくれるか?

まず力をつけるって? さあそういうことかな? スカウトは考えました。わかるかな? 「はい!」元気に桃ちゃんが手を挙げました。「おばあちゃんが大きな荷物を持っていたら持つてあげる力持ちになることです」確かに、素晴らしい答えだ! そうだよね、やさしい心も一緒によね。かわいいですよね。というスタートでした。「勉強する」という答えが。そうです。では集会では「ガールスカウト活動の基礎」の冊子を使い、スカウト活動の基本を学ぶことにしました。思えば使うことがなかったなあ。シニアスカウトの小沢さんに司会をしてもらいました。テンダーさんもいるので司会者もみたいへんです。「やくそく」は言えても「おきて」になるとおぼえていないジュニアスカウトがほとんど。基礎をしっかり学習しなければと心新たに。次に小沢さんから「命を守るエコキャップ」について研究発表してもらい、ジュニア、ブラウニーのスカウトから「ワクチンってなに?」「たくさん集めたキャップはどのようにして運ぶの?」などの質問有り。ジュニアスカウトの平川さんより「地球温暖化を少なくする暮らし方の実践」の発表もありました。さいごに「キムスゲーム」をして「貧しい暮らし」「道具が少ないと?」を実践しました。

短い時間の中でスカウト達に理解と意識をのぞむことはむずかしくてもシンキングデーの集会が少女達によりまわりに目を向けたり、心がひろがったりするチャンスになったのではないでしょか。(12団リーダー)

各団から冬の活動の報告が届きました。寒さに負けずみんな楽しく活動に励んでいます。どの団もそれぞれ特徴があって面白いですね♪

## 2団

### クリスマス会

平成22年12月18日～19日



一泊のクリスマスキャンプ。一日目はクリスマスケーキを作り、甲府盆地のすばらしい夜景を見ながら大家族のクリスマスパーティー。二日目は、フェイスペイント・救急法・長なわとび・イギリスアーデンキャンプの報告会を行いました。

## 9団

### 食育会・調理実習

平成23年1月29日



1月29日に食育会と調理実習を行いました。栄養士の方から一日に何をどのくらい食べたらよいか、早寝早起き朝ご飯がなぜ大切なのか、などを教えていただきました。調理実習ではバランスの良い献立の食事を作り、試食しました。

## 13団

### クリスマス会

平成22年12月23日



12月23日クリスマス会をしました。スカウト体験で参加したお友達とも仲良く相談しながら『ポテトツリー』を作りました。Br. Jr. は恒例のハンドベル、Sr. Rr. はギャザリングやキャンプで習ったソングとゲームで楽しみました。

## 17団

### かるた会

平成23年1月22日



ガールスカウトかるたをみんなで楽しみました。代々受け継がれた17団オリジナルのかるたです。ブラウニーの制服が違っています。

## 3団

### 新年会

平成23年1月9日



新年会で餅つきをしました。みんなで協力してペッタンペッタンもち米をついて真っ白いふくらお餅の出来上がり！手作りあんこ・大根おろし・納豆・きなこ…とてもおいしく頂きました！

## 10団

### クリスマス会&ティーパーティ

平成22年10月7日



みんなで『ジョイフル』を踊ったり、スタンツや手話、手遊びなどをして楽しみました。Sr. から手作りのラスクをプレゼントしてもらいました。とても美味しかったです。

## 15団

### クリスマス会

平成22年12月19日



12月19日おたのしみクリスマス会をしました。みんなでケーキ・稻荷寿司・フルーツポンチ・カナッペ等を作りゲームやキャンドルセレモニーを行いました。お母さん方の協力もあり賑やかなクリスマス会になりました。

#### 編集後記

VIVA 90！・日本連盟 90 周年・山梨県支部 35 周年、そして世界連盟は 100 周年の記念の年。さまざまな活動が行われ、改めてガールスカウトの魅力を感じた 1 年でした。

これからの 10 年、20 年先も変わらずガールスカウトの一員として輝き続けていられるように、そしてもっともっと仲間を増やして世界中の素敵な姉妹たちと手をつなげるようになんばっていきたいですね。





# 支部便り

Girl Scouts of Yamanashi

No.67号

平成23年8月

社団法人ガールスカウト  
日本連盟山梨県支部

〒400-0811 山梨県甲府市川田町506 山梨県立青少年センター内 TEL&FAX 055-228-6637  
E-mail : gs-ymnsi@eps1.comlink.ne.jp URL : http://www.eps1.comlink.ne.jp/~gs-ymnsi/

## 新しいガールスカウト運動への一歩を

支部長 古屋 文子

3月の東日本大震災による被災者の方々に心よりお見舞い申し上げます。震災後スカウトは自発的に募金活動を提案し実行しました。私は改めてスカウト運動のすばらしさを実感し、勇気付けられました。支部では事業の見直しを行い、新年度が始まりました。普段の活動をより一層充実させることができが震災の復興につながると確信します。各団の集会の1回1回を、支部事業の1つ1つを積極的に楽しく行いましょう。ガールスカウト運動に関わる人々は営利を目的とせず、少女がより良い社会をつくる人として成長するよう願って活動しています。「社会一般人の利益」つまり「公益性」がある運動なのです。会員の1人1人がガールスカウト運動の「公益性」を意識して活動に取り組む事が大切です。平成24年4月にガールスカウト日本連盟は「社団法人」から「公益社団法人」へ、山梨県支部は「一般社団法人ガールスカウト山梨県連盟」に移行します。今年度は準備の最終段階です。支部の皆様のご理解とご協力をお願い致します。尚、移行後もガールスカウト活動はこれまで通りです。県連盟、日本連盟、世界連盟との関係も変わりません。

## 愛宕山こどもフェスティバル 5月3日~5日

毎年開催されている愛宕山こどもフェスティバルですが、今年は3月11日に発生した東日本大震災の復興支援への協力をするために、例年とは少し違った活動になりました。ガールスカウトとしてはピースプロジェクト【Greener x Greener】を基本テーマに、自然とエコを考えたクラフト作りを、参加各団が企画し、スカウトたちが一般の方々に提供、指導しました。通常、ガールスカウトの活動では材料費なども含めすべて無料で提供していますが、今回のこどもフェスティバルではクラフト作りを体験される皆様から小額の参加費を頂き、3日間の活動において4万円あまり愛宕山こどもフェスティバルを通して被災地への義援金に充てさせて頂くことができました。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。スカウトたちにとっては、同じ日本人として震災に見舞われた方々の困難や悲しみについて深く考え、どんなに小さい力でも何か協力したいという気持ちを芽生えさせるきっかけとなりました。また一般参加の皆様には小さな工夫で楽しめたり、ムダをなくすことができる再発見できたと大変好評を頂きました。

### Greener x Greener ってなに?



Greener x Greenerは、日本のガールスカウトが中心となって、地域の人々とともに森林保全活動や農業活動など、環境に関する活動を実際に行いながら、日本の地域の緑のために、また難民キャンプの自然回復を支援するプロジェクトで、「日本をもっと緑豊か(Greener)に」、そして「難民キャンプがもっと緑豊か(Greener)に」なることを目指しています。



Greener X Greener は、日本のガールスカウトが中心となって、地域の人々とともに森林保全活動や農業活動など、環境に関する活動を実際に行いながら、日本の地域の緑のために、また難民キャンプの自然回復を支援するプロジェクトで、「日本をもっと緑豊か(Greener)に」、そして「難民キャンプがもっと緑豊か(Greener)に」なることを目指しています。



スカウトの  
指導する姿が  
頼しいです



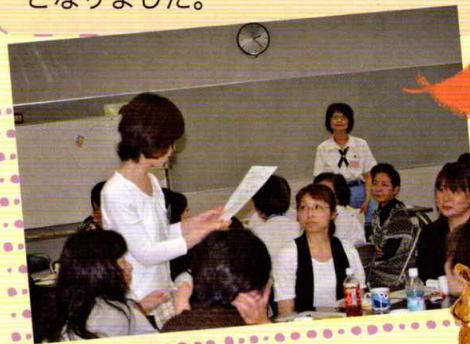
## 平成23年度支部事業計画

- 4月29日/第35回定期総会 ■5月3~5日/愛宕山こどもフェスティバル【Greener x Greener】 ■5月22日/団運営者のための研修会 ■5月22日/ガールスカウトふれあいの日 ■6月5日/成人研修会 ■7月10日/支部ギャザリング
- 8月5~8日/シニア全国キャンプ ■8月/各団キャンプ ■9月4日/アクション ■9月24日/ねんりんピック
- 10月8~9日/南関東ギャザリング ■10月30日/スカウトのつどい(金川の森) ■11月6日/支部バザー
- 11月19~20日/県民の日 ■12月23~25日/全国ギャザリング ■未定/SCAPPのつどい ■1月28日/成人会員研修
- 1月29日/臨時総会 ■2月18日/ワールドシンキングデイ ■2月19日/講習A ■2月20日/講習B
- 3月4日/講習B ■3月10~11日/講習C ■3月17日/登録事務・バッジ申請

## 団運営者のための研修会

5月 22 日

活発でより良い、そして何より楽しいスカウティングを少女たちに提供するため、各団とも団委員長を中心にリーダー、団運営者、保護者の皆様にはいつも力強いご協力を頂いております。より一層の充実をはかるため、また今各団が抱えている悩み、問題を互いに提示し、話し合うことで山梨県支部全体の向上をはかる場として毎年5月に「団運営者のための研修会」が開催されます。運営者だけではなく、リーダーも交わっての研修により運営者サイドの課題、リーダーサイドの課題を共有し一緒に改善策を話し合ったり、また他団の取り組みを参考にしあドバイスを受けるなど大変有意義な研修会となりました。



## 成人研修会 万力公園

6月 5 日

キャンプや野外活動に役立つ技術と知識を学ぶため、午前「野外料理」午後「リスクマネジメント講習」を行いました。午前の野外料理は野外活動経験の少ない会員Aグループと、経験のある会員Bグループとに別れ、Aグループは野外料理の基礎を学びながら「カンガルートースト」「ウォーキングサラダ」などを、Bグループは火おこしと炊飯の実技訓練とあわせて「塩昆布の炊き込みご飯」「キャベツとベーコンのスープ」などを作りました。通常、団キャンプなどではスカウトが野外料理を担当し、リーダーなど成人会員はあまり手を出しませんが改めて実技訓練をすることでどんな危険があるか、どんな工夫ができるのかを考えることができました。午後からの「リスクマネジメント講習」では、危険にはあらかじめ避けられる「リスク」と避けられない「ハザード」とがあり、それらにどう対処し危険を避けながら安全で楽しいスカウティングを行うか学習しました。楽しく料理をしたり、他団の会員と交流しながら団活動に活かせる経験を積むことができました。



ヤング街頭キャンペーン 6月25日  
【ダメ。ゼッタイ。】  
於：イトーヨーカ堂昭和店・オギノ上野原店  
河口湖八木崎公園・セルバ忍野店



## がんばろう！日本

3月11日未曾有の被害をもたらした東日本大震災。山梨でも今まで経験したことのないほど大きな揺れに不安と恐怖を感じました。また、その後の原発事故。続く余震。被災地の方々のご苦難は計り知れません。心よりお見舞い申し上げます。震災から10日経った3月20日、21日、フレンズを中心としたシニア・レンジャースカウトの有志が義援金を集めるために立ち上がりイオンショッピングモールのご協力を得て、募金活動を行いました(46万円余り)。この震災を機にスカウトたちの意識の高さ、行動力に大変驚き、また心を揺さぶられました。【おかげ】にある「すべての人の友達となり、他のガールスカウトとは姉妹です」「自分で考え行動します」という精神が根底にちゃんと息づいていることに安心を覚えました。またフレンズだけでなく、各団でも義援金の募金活動、被災地へ絵本を送る活動など積極的に取り組んでいます。

### 一編集後記

東日本大震災の後からスカウティングのあり方についての意識が少なからず変化しているように思います。今まで以上に「人とのまじわり」や「自然とともに」というものの重さを感じ、今自分に何ができるのか、何をすべきなのかを考えさせられました。エコ・自然との共生・節電・節水などの意識の高まりは、夏のキャンプや様々な団活動に活かされると思います。ぜひ各団の活動の様子・情報を広報までお寄せ下さい。

今まで一保護者という立場で、娘を集会に送り迎えしたり、企画された活動に参加したりでしたが、今年度からは更に一步踏み込んで、団運営のお手伝いをさせてもらうことになりました。団運営者の研修会において、他の団との話し合いの中で、どの団でも同じような悩みを持っていることを知りました。私もスカウトたちが充実した活動に取り組めるよう、少しでもお役に立てればよいと感じました。

19団 運営委員 石田 瑞恵

団運営者のための研修会では「団の紹介」「団で困っていること」「普段の活動をチェック項目を使って見直すことなどをしました。団の状況を再認識し、他の団の方の意見を聞くことができとても良かったです。どこの団でも同じような悩みを持ちながら活動していることが判かりました。その中で強く感じたことは、ガールスカウトの様々なすばらしい活動をより多くの人達にもっと知ってほしいと思いました。

3団 リーダー 渡辺 仲枝



# 支部祭り

Girl Scouts of Yamanashi

No.68号

平成23年11月

社団法人ガールスカウト  
日本連盟山梨県支部

〒400-0811 山梨県甲府市川田町506 山梨県立青少年センター内 TEL&FAX 055-228-6637  
E-mail : gs-ymnsi@eps1.comlink.ne.jp URL : http://www.eps1.comlink.ne.jp/~gs-ymnsi/

## 平成23年7月10日★ 支部ギャザリング

平成23年7月10日、県立青少年センターにて支部ギャザリングが行われました。今回は東北の震災もあり『そなえよつねにを見直そう!!』をテーマに災害が起きた時をふりかえり、炊き出し体験・救急法・災害袋の確認・避難所体験・ろ過装置、食べられる草花等さまざまなブースを各ファミリーに見立てたグループで回りました。今回のギャザリングで体験し、学んだことを実際にやってみたいと思うだけではなく“やってみる”という行動に移してもらいたいと思います。

### スカウト達の声...

支部ギャザリングに初めて参加しました。初めて体験したことや、他の団のスカウトとの交流も今までよりも沢山できました。体験した中で印象に残ったのは、ご飯を食べるときです。お米と水を袋の中に入れてお鍋で炊いたご飯の袋を開け、押し出すのが大変でした。

4団 前島かなえ

私は、避難所体験のブースに居ました。体験場所では実際に寝てもらいました。実際の避難所ではもっと沢山のダンボールが並んでいて、音などでストレスも溜まると思いました。実際、寝てもらったスカウトの感想は、背中が痛かったです。だけど避難している人達は一ヶ月以上も避難しているのでとても大変だと思いました。

13団 五味こころ

パトロールメンバーは各団バラバラでしたが私は偶然妹と一緒にになり、楽しく活動できました。雑誌やストッキングを使った応急処置のやり方や、ビニール袋を使つけることによる驚きました。非常用持ち出し用品はすぐ取れることに驚きました。教えてもらった事を教える場所に閉まって置くようにと、教えてもらった事生かして生活していきたいです。

12団 村松みさき

自分の身の回りにあるいろいろな野草が食べられる事を知り驚きました。タンポポのコーヒーが飲んでみた後から必要な物です。災害時にすぐに持ち出すものと、後から必要な物が分かったので良かったです。

6団 渡辺有紀子



### 有意義だった支部ギャザリング

今回のギャザリングは東日本大震災が起きたことにより、私たちの中の『そなえよつねに』にたいする意識が高まったため『そなえよつねにを見直そう』のテーマのもと実際に体験し、震災時に役立つ力を身につけるギャザリングでした。短い時間の中で沢山の計画や準備は大変でしたが、当日の参加者から「震災時に生かしたい」「勉強になった」などの声がきけてとても嬉しかったです。スカウトとして最後のギャザリングで実行委員長の大役を果たせたのは協力頂いたリーダーの方や実行委員の皆のおかげです。ありがとうございました。この経験をこれからスカウト活動、そしてリーダーになってからも活かしていきたいです。

支部ギャザリング実行委員長

3団レンジャー 渡辺璃香



# 合同キャンプ (1団・4団・13団)

2011年7月30日・31日 武田の杜キャンプ場



13団 ブラウニー  
くぬぎ のどか  
13団 ブラウニー  
くぼた まい

わたくしは武田の杜キャンプをして心に普段よりも友達になれたりしました。ほかの団の人とも友達になれたりしました。ほん楽しかつたです。



キャンプへ行つてやがいりょうりをしたことがあります。かにも武田の杜をウォーカラリーしたり、キャンドルサービスをしたりしました。

## シニア全国キャンプ 「戸隠発!シニア発・験・伝」★

8月6日~9日 戸隠ガールスカウトセンター

1年生で参加したシニア全国キャンプが忘れられず、また今年も参加することに決めました。今年は3年生ということもありパトロールリーダーをやらせてもらいました。初めて会う人をまとめるのは大変でしたが、みんな自分の意見をはっきり発言してくれたのでスムーズに進めることができました。天候が悪く雷雨の中でのキャンプとなり、風雨に耐えられるようなテントの張り方を学んだり、貴重な体験をたくさんできた充実した4日間でした。6団シニア 宮下華々

## 第4回ヤングリーダー 全国キャンプ(JYS)

9月16日~19日 京都／網野キャンプ場

今回のJYSには山梨県支部からは5名が参加し、全国から19支部55名が集まりました。メインはトイレを掘ることで、地面に穴を掘ってブルーシートを使って壁や屋根にして作りました。水もトイレも火もない生活に最初は戸惑いましたが、生活してみるとなんとかなるという気持ちになりました。玉子を焼くにもお湯を沸かすにもとても時間がかかり、日頃私たちがどれほど便利な生活をしているのか身にしました。リーダーとしての参加でしたがスカウトのときのように無我夢中で過ごしガールスカウトだからこそできる体験をたくさん学んだ3日間でした。次回のJYSはここ山梨県で開催することになりました。私たち山梨県のヤングリーダーが中心となり、山梨県をアピールする良いチャンスの場だと思います。たくさんの思い出と1人1人の課題を見つけられるようなJYSを企画したいと思いますので、ぜひご協力をお願いします。

18団 瀧口朋子

## いきるちからキャンプ

8月14日~8月16日 宮城県／花山少年自然の家

東日本大震災の後、被災者の方々の心の支えになれることが何かないだろうかと考えていたところに「被災地の子供たちをキャンプで元気付けよう」というこのプロジェクトの話を伺い参加することにしました。キャンプに行く前は少し不安もありましたが、事前研修でスタッフの方たちと話しをしていくうちにそれも解消されました。男の子と同じパトロールでキャンプをするのは初めてでしたが、私の弟と同じ4年生だったので実の弟のように接することができました。他のパトロールではなかなかまとまらなかったり、夜泣きをしてしまう子がいたり大変でしたが、私たちのパトロールはみんなで仲良く協力して過ごすことができました。最終日に「楽しかった」と言ってもらえて少しは助けになれたかな?とうれしい気持ちになりました。来年以降も支援プロジェクトは継続されるようなので、これからもできるだけ参加して協力したいと思います。4団 レンジャー 小澤美佐紀



これが  
トイレに  
なります

ヤングリーダー  
の力 結集!!



### ～編集後記～

ギャザリングとキャンプ特集いかがでしたか?今回ご紹介できなかった団キャンプもふくめスカウトのみなさんはさまざまな体験をし、またひとつ新しい思い出と成長を手に入れることができたはずです。この貴重な体験を今後のスカウティングに生かしていきたいですね。



# 支那姫

Girl Scouts of Yamanashi

No.69号

平成24年3月

社団法人ガールスカウト  
日本連盟山梨県支部

〒400-0811 山梨県甲府市川田町506 山梨県立青少年センター内 TEL&FAX 055-228-6637  
E-mail : gs-ymnsi@eps1.comlink.ne.jp URL : http://www.eps1.comlink.ne.jp/~gs-ymnsi/

「支部から連盟へ」

## ー 山梨県支部臨時総会 ー

24年1月30日 青少年センター

新年度から「一般社団法人ガールスカウト山梨県連盟」として新しい組織へ移行するため臨時総会が開催され、会員への詳細の説明と新理事の選出、承認が行われました。

4月からは新理事を中心に山梨県のガールスカウト活動に関わるすべての人のが一丸となって今いっそうの発展を目指します。

ガールスカウトはよりよい社会を作ろうと「やくそくとおきて」をもとに運動しています。いろいろの部門で多くの仲間が参加していますが、団、支部、日本連盟、世界連盟とつながり世界中にスカウトがいます。

平成24年4月に「社団法人ガールスカウト日本連盟山梨県支部」は「一般社団法人ガールスカウト山梨県連盟」へ名前が変わります。名前が変わっても団、県連盟、日本連盟はガールスカウト運動を進めるグループとして一緒に活動します。ガールスカウトのスタンスはこれまでと少しも変わりません。団の集会がより活発になることを目指し、組織を若干変え、新しい県連組織とします。皆さん! ますます元気に活動しましょう。

山梨県支部長 古屋 文子



スカウトのつどい

23年10月30日  
笛吹市金川の森公園

## Greenerの冒険 ~Greenerもっと大きくなれ~

【Greenerの冒険～Greenerもっと大きくなれ～】をテーマにテンダーフットからレンジャー全部門によるスカウトのつどいが紅葉色づく金川の森で行われました。

今回はスカウトの父兄にも参加いただき総勢276名が【グリーナー王国】の国民となって

緑を愛する立派なGreenerを目指し、自然と人が共生する豊かな

王国を取り戻すために、山梨県支部全13ヶ団が趣向を凝らし企画した

ブースをめぐる冒険の世界が展開されました。小枝と木綿糸で作る「魔法のほうき」完成度の高かった「たたき染め」などたくさんのクラフトコーナーをめぐりながら自然について知り、考え、Greenerの心と魂を成長させてグリーナー王国の魔法の力を無事取り戻して平和なグリーナー王国を再生することができました。

イベントの最後に参加者全員で「ふるさと清掃運動」として会場を提供してくださった金川の森のゴミ拾いを行い環境汚染防止のアクションを起こしました。

美しい緑と清らかな水、自然  
にあふれた森の国【グリーナー  
王国】この国の森は人々に様々  
な恵みと平和を与えてくれます。

この豊かな自然はやさしいグ  
リーナー王の偉大な魔法の力に守  
られていたからでした。平和な  
毎日が続くはずのこの国に最近  
異変があきました。森に元気が  
無いのです。木々は枯れ、  
花は咲かず、実りも少なく、水  
は汚れてしまいました。一部の  
身勝手な人々が森を汚し、荒ら  
したせいでグリーナー王の魔法の  
力が失われてしまったからです。

グリーナー王は清らかな心を  
持った子ども達を森に集め言いました。  
「子ども達、あなたたちはこの自然を守るGreener。  
どうかみんなの力でもとの美しさ  
元気な森を取り戻してください…」



昆虫たちにおいしい葉っぱを  
食べてもらわなくっちゃ!

## ガールスカウトのつどいへの参加によせて

ガールスカウトのつどいには初めての参加になる。今回のテーマは「Greener×Greener」と題して環境問題を参加者全員で考えるというものであった。各団のシニア・レンジャーが中心にいろいろなアプローチの仕方で問題を提起し、考えさせられることがたくさんあり、感心させられた。今回のイベントでは環境問題に対して参加者全員で共通認識を持てた意義は大きい。今後の課題としては参加者だけでなく、外部の人たちにもこのようなモーションをどのようにして発信していくかを感じる。このイベントを機に参加者全員「Greener」となったはずである。

17団 坂口 公敏

# 八ヶ岳カントリーフェア



23年10月15日・16日 清里清泉寮

毎年、ガールスカウト17団は、清里で行われる「八ヶ岳カントリーフェア」でリサイクルステーションのお手伝いと、同時にユニセフ募金をしています。毎年フレンズや他団の協力もいただいてますが、今年はヤングリーダー会「梨姫」のメンバーが参加協力してくれました。

一日目は大雨で残念でしたが、二日目はとってもいい天気！青空の下、リサイクルステーションで声を出しながら、ゴミの分別をお手伝いしました。ご来場のお客様から「え!!この容器も土に還るの？」と驚きの声や、「偉いね～頑張って」と声をいただきました。

amazon.co.jp

ネットショッピングでおなしのAmazon。利用されている方は少なくないと思います。Amazonでのお買い物のご予定のある方！ガールスカウト日本連盟のHPをご覧になりHP内にあるバナーからAmazonのサイトに入ってお買い物をしてください。あなたの購入した商品の代金の数%がガールスカウト日本連盟に入金され、スカウト活動に役立てられます。

## ワールドシンキングデー

# 2012年 It's Showtime !!

24年2月18日 山梨英和大学グリンバンクホール

ガールスカウトの創始者、ベーデン＝ポウエル夫妻の誕生日である2月22日に世界中のガールスカウトが、仲間たちのことを思い、平和を願って行動する日がワールドシンキングデイです。今年のテーマは【Worldwide say “私たちは地球を救える”】私たちガールスカウトは常に「世界中の人々のために、地球のために何ができるか」を考え行動しています。世界中のスカウトと、自分たちより恵まれない人々に役立ててもらうためのシンキングファンドは総額59,842円、書き損じはがきの回収132枚、切手800円分、そして今年はフレンズの提案でユニクロの古着を集めをし151着が回収できました。【It's Show time!!】では各団の紹介を歌や踊り、スタンツを交えて楽しく発表しました。



ユニクロで着ない服を集めて難民の方に送る活動をしていると聞いて、フレンズが中心となり山梨県支部のリーダー、スカウトと一緒にガールスカウトとしてユニクロに協力しようと思い、この活動をはじめました。2月18日に行われたシンキングデーではたくさんのユニクロの古着、書き損じはがきが集まりとても嬉しかったです。シンキングデーを成功させるために何回か集まりいろいろな打ち合わせをしました。メインである『It's Show Time』では計画が不十分なところがあり、一時はどうなるか心配でしたがなんとか成功することができました。各団のShow Timeはダンスや劇、スライドなどでそれぞれ団の魅力をしっかりアピールしていて良かったなと思います。大きなトラブルもなく無事にシンキングデーが成功させることができてとても嬉しく思います。

ワールドシンキングデイ実行委員長 15団 Rr. 坂本 留海

### アンケート【あなたはガールスカウトのFanですか？】

どんなところが好き？…いろいろなことが体験できる（1団Jr.4年榎本彩七）/ちがう学校の友だちとキャンプなど楽しい活動ができる（2団Jr.4年杉田雅・島津ななみ）/人を助けたりボランティアをしたり人に笑顔を届けられる（3団Jr.5年加々美虹帆）/友達がたくさんでき、人の役に立てるところ（4団Sr.3年秋田冬美）/世界中の人と交流したり、学校では学べないことを体験できる（6団Sr.3年宮下華々・渡邊美月）

### お友だちにガールスカウトの話をしていますか？…

今度やることを紹介しています。（9団Br.2年宮下綾美）/今まであまりしていないけれどキャンプのことなど話そうと思う（10団Sr.3年菅谷美月）/いろんな事を学べるからガールに入ろうよ！（12団Jr.5年瀧田ニナ）/いろんな活動ができる事を伝えたい（13団Jr.5年高橋七海）/ガールスカウトは楽しいよ！と話そうと思う（15団Jr.4年小林結女・長田ジョンジュ）/いろんな友だちにたくさん話そうと思う（17団Jr.4年小林萌依）/募金活動やエコについての活動や楽しさを話したい（18団Sr.2年小佐野遙）/キャンプについて話しています。もっといろいろ教えてあげたい（19団Br.3年石田直子）

みんなガールスカウトが大好きなんですね!!これからもたくさんの友だちを世界中に作っていろいろな楽しい活動をしましょう。他にも6団Jr.佐藤耀さん、佐藤ゆうみさん、豊嶋歩さん、Sr.有松水彩さんからもスカウト活動に対する気持ちを頂きました。載せられなくてごめんなさい。みなさんが協力ありがとうございました。

～編集後記～ 山梨県支部から山梨県連盟へ移行するにあたり、支部便りもこれが最後の発行となります。支部とともに歩んできた支部便り。いろいろな活動を紹介しながら、皆さんのガールスカウトへの熱意、想いを伝えました。ご協力、ご拝読ありがとうございました。連盟に変わってももちろん広報の活動は続きます。今まで以上にステップアップしていくたいと考えています。今後ともますますのご協力よろしくお願いします。